

令和5年度 山鹿市職員 採用試験要項



【申込期間】

令和5年7月24日（月）～令和5年8月10日（木）

【第1次試験日・試験会場】

令和5年9月17日（日）城北高等学校

令和5年度山鹿市職員採用試験実施案内

1 試験職種及び採用予定人員等

区分	試験職種	採用予定 人員	勤務先及び職務内容
事務職	①行政（大卒）	8人程度	市長部局又は教育委員会等に勤務し、行政事務に従事する。
	②行政（高卒）	4人程度	
	③社会人経験者	2人程度	
	④土木（大卒・高卒）	2人程度	市長部局又は教育委員会等に勤務し、それぞれ専門技術の職務及び一般事務に従事する。
	⑤建築（大卒）	2人程度	
資格 免許職	⑥保育士	2人程度	市長部局又は教育委員会等に勤務し、それぞれ専門技術の職務及び一般事務に従事する。
	⑦保健師	2人程度	
消防職	⑧消防士（高卒）	3人程度	山鹿市消防本部に勤務し、消防業務に従事する。

2 受験資格

区分	試験職種	受験資格																
事務職	①行政（大卒）	平成5年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した方、又は令和6年3月末までに卒業する見込みの方（山鹿市長が同等の資格があると認める方を含む）																
	②行政（高卒）	平成10年4月2日以降に生まれた方で、高校を卒業した方、又は令和6年3月末までに卒業する見込みの方（山鹿市長が同等の資格があると認める方を含む）																
	③社会人経験者	昭和53年4月2日以降に生まれた方で、民間企業や地方公共団体等における職務経験が直近5年のうち、通算3年以上（休職等の期間を除く）ある方 ※1																
	④土木（大卒・高卒）	ア 大卒程度：上記①のとおり イ 高卒程度：上記②のとおり																
	⑤建築（大卒）	上記①のとおり																
資格 免許職	⑥保育士	昭和58年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格を有する方又は令和6年3月末までに取得する見込みの方																
	⑦保健師	昭和63年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有する方又は令和5年度実施の国家試験で取得する見込みの方																
消防職	⑧消防士（高卒）	平成10年4月2日以降に生まれた方で、高校を卒業した方又は令和6年3月末までに卒業する見込みの方（山鹿市消防本部消防長が同等の資格があると認める方を含む）																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身長</td> <td>おおむね160cm（女性にあつてはおおむね155cm）以上</td> </tr> <tr> <td>胸囲</td> <td>身長のおおむね2分の1以上</td> </tr> <tr> <td>体重</td> <td>おおむね50kg（女性にあつてはおおむね45kg）以上</td> </tr> <tr> <td>視力</td> <td>1 視力（きょう正視力を含む）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。 2 赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること。</td> </tr> <tr> <td>聴力</td> <td>正常であること（オージオメータを使用し、標準純音聴力検査により実施する。）。</td> </tr> <tr> <td>肺活量</td> <td>おおむね3,000 cm³（女性にあつてはおおむね2,500 cm³）以上</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1 体質が健全で、四肢関節に障害等の異常がなく、諸機能が正常であること。 2 精神機能及び神経系統に異常がないこと。 3 言語明りょうで十分発声ができること。 4 消防吏員の職務遂行上、支障のある疾患のないこと。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	身長	おおむね160cm（女性にあつてはおおむね155cm）以上	胸囲	身長のおおむね2分の1以上	体重	おおむね50kg（女性にあつてはおおむね45kg）以上	視力	1 視力（きょう正視力を含む）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。 2 赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること。	聴力	正常であること（オージオメータを使用し、標準純音聴力検査により実施する。）。	肺活量	おおむね3,000 cm ³ （女性にあつてはおおむね2,500 cm ³ ）以上	その他	1 体質が健全で、四肢関節に障害等の異常がなく、諸機能が正常であること。 2 精神機能及び神経系統に異常がないこと。 3 言語明りょうで十分発声ができること。 4 消防吏員の職務遂行上、支障のある疾患のないこと。
		項目	内容															
		身長	おおむね160cm（女性にあつてはおおむね155cm）以上															
		胸囲	身長のおおむね2分の1以上															
		体重	おおむね50kg（女性にあつてはおおむね45kg）以上															
		視力	1 視力（きょう正視力を含む）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。 2 赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること。															
		聴力	正常であること（オージオメータを使用し、標準純音聴力検査により実施する。）。															
肺活量	おおむね3,000 cm ³ （女性にあつてはおおむね2,500 cm ³ ）以上																	
その他	1 体質が健全で、四肢関節に障害等の異常がなく、諸機能が正常であること。 2 精神機能及び神経系統に異常がないこと。 3 言語明りょうで十分発声ができること。 4 消防吏員の職務遂行上、支障のある疾患のないこと。																	

※1 ③社会人経験者の留意事項

- ア 同一の企業・団体等で、休憩時間を除き週30時間以上の勤務が1年以上継続し、かつ平成30年4月1日から令和5年3月31日までの期間で通算3年間の職務経験があることが必要です。（育児休業、休職等で休んでいた期間は含みません。ただし、産前産後休暇期間は含みます。）
- イ 1年以上継続した複数の職歴がある場合、職歴の合計年数を算出する際は、30日を1か月として計算してください。
- ウ 同一期間内に複数の職務に従事していた場合には、いずれか一方のみの職務が対象となります。また、学歴（通信、定時制を除く）と重複する期間は含みません。
- エ 1年雇用の場合は、月末日まで雇用されていることを必ずご確認ください。
- オ 最終合格発表後に職歴証明書を提出する必要があります。職歴について証明できなかった場合は、合格を取り消します。

※2 次のいずれかに該当する方は、受験できません

- ア 日本国籍を有しない方
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行の終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
- ウ 山鹿市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- エ 日本国憲法の施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

3 試験の内容

試験は次のとおり第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。

- ① 試験を途中で棄権した方及び教養試験及び専門試験のいずれかにおいて基準点に達しない方は、他の試験の成績にかかわらず不合格となります（基準点とは、受験者の平均得点の60%に相当する点数をいいます。ただし、受験者が2人以下の職種は別途定めます）。
消防職に係る第2次試験の身体検査においても基準を満たしていない場合は不合格となります。
- ② 作文試験は第1次試験で実施しますが、作文試験の成績は、第1次試験の可否の評価には含まれず、第2次試験の可否の評価に含まれます。
- ③ 全ての試験において、試験問題の出題及び解答は日本語で行います（口述試験についても同様です）。

(1) 第1次試験

【試験】

区分	試験職種	試験種目	出題内容
事務職	①行政（大卒）	教養試験	公務員として必要な社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断・数的推理及び資料解釈に関する能力についての択一式による筆記試験
		専門試験	行政職として必要な専門知識、能力等についての択一式による筆記試験（憲法、行政法、民法、経済学、財政学、社会政策、政治学、行政学、国際関係）
	②行政（高卒）	教養試験	公務員として必要な社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断・数的推理及び資料解釈に関する能力についての択一式による筆記試験
	③社会人経験者	教養試験 (高校卒業程度以上)	公務員として必要な社会的関心と理解、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考力についての択一式による筆記試験
	④土木（大卒・高卒）	教養試験	公務員として必要な社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断・数的推理及び資料解釈に関する能力についての択一式による筆記試験
		専門試験 (大学)	専門職として必要な数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、材料・施工についての択一式による筆記試験
		専門試験 (高卒)	専門職として必要な数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学、(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工についての択一式による筆記試験
	⑤建築（大卒）	教養試験	公務員として必要な社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断・数的推理及び資料解釈に関する能力についての択一式による筆記試験
		専門試験	専門職として必要な数学・物理、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規を含む)、建築設備、建築施工についての択一式による筆記試験
	資格 免許職	⑥保育士 ⑦保健師	教養試験
専門試験 (保育士)			保育士として必要な専門知識、能力等についての択一式による筆記試験（社会福祉、子ども家庭福祉（社会的養護を含む。）、保育の心理学、保育原理、保育内容、子どもの保健及び障害児保育

		専門試験 (保健師)	保健師として必要な専門知識、能力等についての択一式による筆記試験（公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論）
消 防 職	⑧ 消防士（高卒）	教養試験	公務員として必要な社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断・数的推理及び資料解釈に関する能力についての択一式による筆記試験
		体力検査	消防吏員として職務遂行に必要な体力検査 ①上体起こし ②時間往復走 ③握力 ④腕立伏せ ⑤立幅跳び

【検査、作文】

試験職種	試験種目	出 題 内 容
①事務職（行政・大卒） ③事務職（社会人経験者） ④土木（大卒） ⑤建築（大卒） ⑥保育士 ⑦保健師	適性検査	職務及び職場への適応性を、一般的な性格の面からみる択一式による検査
②事務職（行政・高卒） ④土木（高卒）		職場における適応性を、職務に関連する性格の面からみる択一式による検査
⑧消防職（高卒）		消防吏員としての適応性を機器運用技能の面からみる択一式による筆記試験
全 職 種 共 通	作文試験	公務員として必要な文章による表現能力についての筆記試験

(2) 第2次試験

試験職種	区 分	内 容
全 職 種	口述試験	人柄、専門性などについての個別面接及び集団面接による口述試験
①事務職（行政・大卒） ③事務職（社会人経験者） ④土木（大卒） ⑤建築（大卒） ⑥保育士 ⑦保健師	集団討議	課題に対する討論形式による口述試験
⑧消防職（高卒）	口述試験	人柄、専門性などについての個別面接による口述試験
	身体検査	医療機関等で受診した身体検査に係る結果報告書による書面審査

4 試験日時・試験会場・合格発表

試験	日時	試験会場	合格発表等
第1次試験	<p>令和5年9月17日(日) 午前8時30分</p> <p>終了予定</p> <p>①事務職(行政・大卒) 午後4時20分 ②事務職(行政・高卒) 午後1時30分 ③事務職(社会人経験者) 午後1時 ④土木(大卒) 午後4時20分 ④土木(高卒) 午後3時 ⑤建築(大卒) 午後4時20分 ⑥保育士・⑦保健師 午後4時 ⑧消防職 午後4時</p>	<p>城北高等学校 住所：山鹿市志々岐 798 電話：0968-44-8111</p>	<p>令和5年10月上旬(予定)</p> <p>・合格者の受験番号を山鹿市役所、各市民センター及び消防本部の掲示板並びに山鹿市ホームページに掲載します。併せて合格者のみ文書で通知します。</p>
第2次試験	<p>事務職・資格免許職を受験の方</p> <p>・集団面接等 令和5年11月上旬(予定)</p> <p>・個人面接 令和5年11月中旬(予定)</p> <p>・詳細は、第1次試験合格者に文書で通知します。</p>	<p>事務職・資格免許職を受験の方</p> <p>山鹿市役所 住所：山鹿市山鹿 987 番地 3 電話：0968-43-1117</p>	<p>令和5年11月下旬(予定)</p> <p>・合否にかかわらず第2次試験受験者全員に文書で通知します。</p>
	<p>消防職受験の方</p> <p>・個人面接 令和5年11月中旬(予定)</p> <p>・詳細は、第1次試験合格者に文書で通知します。</p>	<p>消防職受験の方</p> <p>山鹿市消防本部 住所：山鹿市南島 1270 番地 1 電話：0968-43-1194</p>	

(1) 持参するもの(第1次試験受験時)

- ア 受験票と筆記具(HB以上の濃さの鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム等)
- イ 時計(計時機能だけのものに限り、携帯電話を時計の代用品として使用することはできません。)
- ウ 上履き
- エ 昼食(各自必要に応じて用意してください。)
- オ 運動できる服装及び室内用運動靴等(消防職受験の方のみ)

(2) 第1次試験受験時の注意事項

- ア 指定された日時に試験会場に集合してください。遅れた場合は受験できないことがあります。
- イ 試験会場である城北高等学校の駐車台数はわずかですのでご注意ください。
- ウ 試験会場への道順等について、試験会場への電話照会はできません。

(3) 台風等の自然災害その他緊急事態発生の際は、やむを得ず試験日程を変更することがあります。その場合は山鹿市ホームページ等でお知らせしますので、随時ご確認ください。

(4) 第1次試験会場は10ページをご覧ください。

5 受験手続等

(1) 受付期間等

受付期間：令和5年7月24日（月）から令和5年8月10日（木）まで（土曜日、日曜日及び祝日は除く。）

受付時間：午前8時30分から午後5時15分まで（インターネットの場合は24時間いつでも申込み可能です。）

※（郵送の場合）令和5年8月10日（木）までの消印のあるものに限って受け付けます。

※（インターネットの場合）令和5年8月10日（木）までに正常に受信されたものを有効とします。

(2) 申込書の請求方法

直接受け取る場合	山鹿市役所総務課職員係（本庁舎3階）、各市民センター又は山鹿市消防本部消防総務課（消防本部庁舎2階）に用意してあります。
郵送により請求する場合	封筒の表に「 山鹿市職員採用試験申込書請求 」と朱書きし、返信用封筒（140円切手を貼付した宛先明記の角型2号サイズ封筒（33.2cm×24cm））を同封のうえ、事務職・資格免許職を受験の方は山鹿市総務課職員係、消防職受験の方は山鹿市消防本部消防総務課総務係へ送付してください。
インターネットからダウンロードする場合	山鹿市のホームページにアクセスして実施要項と申込書をダウンロードしてください。 「市政」→「人事・職員採用」→「職員採用」

(3) 受験の申込方法

受験の申込は下記の方法によりお申込みください。

	持 参	郵 送	インターネット
申込方法	<p>消防職以外</p> <p>山鹿市役所 総務課職員係（本庁舎3階）</p>	<p>宛先：山鹿市役所 総務課職員係 住所：〒861-0592 熊本県山鹿市山鹿 987 番地 3</p>	<p>山鹿市ホームページトップ画面下部のリンク集から熊本県・市町村共同システム「電子申請サービス」に進み、説明をよく読んでうえで手続きをしてください。</p> <p>・システム管理等のために一時的に利用できない場合がありますので、期間に余裕をもって申し込んでください。</p>
消防職	<p>山鹿市消防本部（消防本部庁舎2階） 消防総務課総務係</p>	<p>宛先：山鹿市消防本部消防総務課総務係 住所：〒861-0535 熊本県山鹿市南島 1270 番地 1</p>	<p>・登録した利用者IDとパスワードは必ず控えてください。</p> <p>・申込完了メールが送信されます。メールには「整理番号」「パスワード」が記載されています。受験票等をダウンロードする際に必要になりますので必ず控えてください。</p>
注意事項等	<p>・申込書は切り離さないでください。</p>	<p>・申込書は切り離さないでください。</p> <p>・郵送する場合は、封筒の表に「山鹿市職員採用試験申込」と朱書きし、必要事項を記入した別紙「申込書」及び返信用封筒（84円切手を貼付した宛先明記の長形3号サイズ封筒（23.5cm×12cm））を同封のうえ、必ず簡易書留で郵送してください。</p> <p>※ 簡易書留郵便の受領証は受験票が届かない時の確認手段になりますので、受験票が届くまで大切に保管してください。</p>	<p>・登録した利用者IDとパスワードは必ず控えてください。</p> <p>・申込完了メールが送信されます。メールには「整理番号」「パスワード」が記載されています。受験票等をダウンロードする際に必要になりますので必ず控えてください。</p>
受験票の交付	<p>受験資格等を審査のうえ、申込者に直接受験票を交付します。</p>	<p>受験資格等を審査のうえ、8月23日（水）までに発送する予定です。</p> <p>なお、8月25日（金）までに受験票が届かないときは、事務職・資格免許職を受験の方は山鹿市総務課職員係、消防職受験の方は山鹿市消防本部消防総務課総務係まで問い合わせてください。</p>	<p>受験票と写真票は、A4サイズの厚手の白色の用紙（官製はがき程度の厚さ）に印刷し、第1次試験時に持参してください（写真票に必ず顔写真を貼付してください。顔写真の貼付がない場合は受験を認めないので注意してください。）。</p> <p>なお、8月25日（金）までに印刷できないときは、山鹿市総務課職員係に問い合わせてください。</p>

6 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、試験職種ごとに作成された採用候補者名簿に記載され、任命権者が、令和6年4月1日以降の採用に当たって、名簿に記載された方の中から採用者を決定します。この名簿の有効期間は、原則として最終合格決定の日から令和7年3月31日までです。
- (2) 受験資格が無い場合、又は採用試験申込書の記載事項が正しくないことが明らかになった場合は合格を取り消すことがあります。
- (3) 大学又はこれらと同等と認める学校等を卒業する見込みの方については、令和6年3月末日までに卒業できなかった場合は採用されません。また、免許・資格取得見込みの方については、令和5年度に実施される試験で当該免許・資格を取得できなかった場合も採用されません。
- (4) 合格決定後は、任命権者（事務職・資格免許職合格者は総務課職員係、消防職合格者は消防総務課総務係）から意向照会等の連絡を行います。
- (5) 最終合格者については、職務遂行に必要な健康度についての身体検査を実施します（詳しくは文書で通知します）。

7 給与等

この試験に合格し、採用された場合の標準的な初任給は次表のとおりです。（令和5年4月1日現在）

区分	試験職種	初任給
事務職	①行政（大卒）	185,200円
	②行政（高卒）	154,600円
	③社会人経験者	（下記による）
	④土木（大卒）	185,200円
	④土木（高卒）	154,600円
資格 免許職	⑤建築（大卒）	185,200円
	⑥保育士	167,100円
消防職	⑦保健師	167,100円
	⑧消防士（高卒）	154,600円

[社会人経験者採用の初任給]

(例) 大学卒業後、採用時30歳の場合(5年勤務実績) 209,300円

※ 上記初任給は、学歴、職歴等により別途算定される場合があります。

※ このほか条例等の定めによる期末手当、勤勉手当、通勤手当等が支給要件に応じて支給されます。

8 試験結果の情報提供について

この試験の結果については、以下のとおり情報の提供を求めることができます。**受験者本人以外からの請求はできません**（電話による請求は受け付けません）。第1次試験の結果の情報提供は下記の方法によりお申込みください(第2次試験の結果の情報提供については、第2次試験受験者に別途通知します)。

	来 庁	郵 送
提供内容・期間	第1次試験の総合順位、総合得点及び種目別得点 ※この他の内容についてのお問合せには、お答えできませんのでご了承ください。 期間：合格発表の日から1週間（土曜日及び日曜日は除く。）	
提供請求方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・受験者本人が受験票又は合格通知書を持参してください。 《提供場所》 事務職・資格免許職を受験の方 山鹿市役所 総務課職員係（本庁舎3階） 消防職受験の方 山鹿市消防本部消防総務課総務係（消防本部庁舎2階） 《提供時間》 午前8時30分から午後5時15分まで	《受付期間》 令和5年7月24日（月）～ 9月22日（金） （9月22日までの消印のあるものに限り受け付けます。） 《送付先》 受験申込時と同様 ・郵送する場合は、封筒の表に「 試験結果提供請求 」と朱書きし、必要事項を記入した別紙「令和5年度山鹿市職員採用試験結果提供請求書」及び返信用封筒（404円切手を貼付した宛先明記の長形3号サイズ封筒（23.5cm×12cm））を同封のうえ、郵送してください。

令和5年度山鹿市職員採用試験結果提供請求書

年 月 日

(宛先) 山鹿市長
山鹿市消防本部消防長

(〒 -)

請求者 住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

下記の試験における私の試験結果の提供について請求します。

記

1 試験の種類 令和5年度山鹿市職員採用試験（第1次試験）

2 職 種 該当する職種に○を付けてください。

区分	試験職種	該当職種
事務職	①行政（大卒）	
	②行政（高卒）	
	③社会人経験者	
	④土木（大卒）	
	④土木（高卒）	
資格 免許職	⑤建築（大卒）	
	⑥保育士	
消 防 職	⑦保健師	
	⑧消防士（高卒）	

3 受験番号 _____

第1次試験会場図 (産交バス「城北高校前」で下車)



城北高等学校
住所：山鹿市志々岐 798 番地

採用試験申込書 記入例

令和5年度 山鹿市職員採用試験申込書						写 真 票			
職 種		受験番号		氏 名 (上段:ふりがな)		写真	職 種		
行政 (大卒)				やまが たろう 山鹿 太郎			行政 (大卒)		
生年 月 日		<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 13 年 9 月 〇 日生		性 別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 国 籍 <input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 日本以外			受験番号		
		令和6年4月1日現在で満 22 歳					氏 名		
現住所		郵便番号	861-0501	電話番号	090-〇〇〇〇-4567	山鹿 太郎			
		熊本市山鹿市山鹿〇〇〇番地				教養 適性 作文 専門			
書類等 送付先		郵便番号	861-0501	電話番号	0968-〇〇-1234				
		熊本市山鹿市山鹿〇〇〇番地							
免許・資格						令和5年度 山鹿市職員採用試験 受 験 票			
名 称		取得(予定)年月				職 種		行政 (大卒)	
普通自動車第一種免許				令和3年●月	<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込	受験番号			
日本商工会議所簿記検定2級				令和4年●月	<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込	氏 名		山鹿 太郎	
				年 月	<input type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込	【第1次試験の注意事項】			
学 歴						日 時 令和5年9月17日(日)8:30集合			
学校名	学部	学科・専攻	所在地 市町村名まで	在学期間	卒・在学 等区分	会 場 城北高等学校 山鹿市志々岐798番地			
(最終) 〇〇大学	〇〇学部	〇〇学科	〇〇市	令和 2年 4月から 令和 6年 3月まで	卒(卒見込) 年 在学 年中退	持参品 ア 受験票・筆記具 イ 時計(計時機能だけのものに限ります) ウ 上履き エ 昼食 オ 運動できる服装・室内用運動靴(雨防靴交換の方のみ) (実施要項を参照ください。)			
(その前) △△高校		△△科	△△市	平成 29年 4月から 令和 2年 3月まで	(卒)卒見込 年 在学 年中退	【お問い合わせ】 山鹿市総務課(TEL:0968-43-1117) 山鹿市消防本部消防総務課(TEL:0968-43-1194)			
(その前) 〇〇中学校			△△市	平成 26年 4月から 平成 29年 3月まで	(卒)卒見込 年 在学 年中退				
※社会人経験者を受験の方は併せて裏面へ記載ください。 私は、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当していません。また、この申込書に記載した 事項に相違ありません。 令和 5 年 7 月 25 日 氏名(自筆) 山鹿 太郎						令和5年度 山鹿市職員採用試験申込書 (裏)			
令和5年度 山鹿市職員採用試験申込書 (裏)						※社会人経験者を受験の方は下記へ記載ください。			
職 歴									
勤務先		業務内容・職種		雇用形態		在職期間			
(最終) 〇〇株式会社		一般事務		正規社員		令和 2年 4月から 令和 6年 3月まで			
(その前) 〇〇株式会社		技術開発		臨時社員		平成 29年 4月から 令和 2年 3月まで			
(その前)									



● 山鹿市役所 総務課 TEL 0968-43-1117
〒861-0592 熊本県山鹿市山鹿 987 番地 3

● 山鹿市消防本部 消防総務課 TEL 0968-43-1194
〒861-0535 熊本県山鹿市南島 1270 番地 1

